

1 ログハウス弓削

上島町の特産品を多くの人へ



『町の魅力を売り出す仕事』

どのようなお仕事ですか？

現在は私と妻と二人で地元商品を販売しています。土産屋の仕事をする以前は上島町で電機店を行っていました。その時に私は商工会青年部に所属しており、上島町で作られた商品を販売するお店が町になかった

ことから、青年部数人のメンバーでお土産屋を立ち上げました。豊島での宿泊施設の支配人も経験した後、現在のような形で経営をしています。

『上島町を盛り上げたい』

上島町に対する思いを教えてください。

私には、上島町を盛り上げたいという思いが強いです。元々が地産地消で地元の商品を販売するお店を開きたいという思いもありましたし、他にも商工会青年部に所属し、豊島にあった宿泊施設の支配人を担当していた時期もありました。



『活気のある町にするために』

上島町に対する課題は何ですか？

若い人が少なくなっていることだと思います。また、地元を出て働いている人が定年を迎えた時、島に帰ってくるとしても年金だけでの生活が難しくちょっとしたお金を稼げるような仕事がないため、

帰りにくいことも課題だと思います。そういった仕事があれば上島町に帰ってくる人が増えるかもしれません。

長い間地元で商売を行ってきた自分には、商売に関する固まった先入観がある様に感じています。現在SNSなどを使う

など今までの慣習に囚われない多くの手段や、違った視点を持つ人など外部や若い人々の意見やアイデアがあると思います。そういった新しいものを機会があれば取り入れていければと思っています。

売れ筋の商品はなんですか？
1番売れ筋の商品は味付け海苔です。他にも芋菓子や弓削塩なども人気です。
弓削海苔は地元の方だけでなく、元々上島町出身の遠方にお住まいの方や、観光でいらして気に入った旅行者の方からも冠婚葬祭の贈答品として注文を多くいただいています。



人気商品は

『私の思う仕事』

ログハウス弓削を始めたきっかけは何ですか？

町内で作られた物を売りたいと思ったからです。ここができるまではせつかく作った物も販路が無く、外に出る事がありませんでした。店を始めた最初の時は弓削ロジや役場の方と協力し、町内出身の関西に住む社長さんなど、多くの方に宣伝をお願いしました。注文が集中する時は仕事量が大きく大変です。

お仕事のやりがいをお教えてください。

なんといってもお客さんからお礼を言われることが嬉しいと感じているので、それをやりがいに今日も頑張っています。

ゆめしま未来塾

～地域を知る～